

令和3年第1回ひたちなか市
教育委員会1月定例会

日 時 令和3年1月20日（水）
午後3時

場 所 市役所第3分庁舎 防災会議室1

次 第

1 開 会

2 教育長のあいさつ及び開会の宣告

3 議案審議等

- (1) 報告第1号 教育長職務代理者の指定について
- (2) 報告第2号 令和2年度ひたちなか市教育委員会表彰者の決定について
- (3) 協議事項1 ひたちなか市立小中学校学区審議会条例の一部を改正する条例制定
(案) について (非公開)

4 その他

- (1) 放課後児童健全育成事業（公立学童クラブ）対象学年拡大について
- (2) 令和3年ひたちなか市成人の集いの中止について
- (3) 新型コロナウイルス感染者の発生について (非公開)

5 閉 会

報告第2号 令和2年度ひたちなか市教育委員会表彰者の決定について

放課後児童健全育成事業（公立学童クラブ）対象学年拡大について

教育委員会事務局青少年課

1 基本的考え方

少子高齢化による核家族化の進展、共働き世帯やひとり親世帯の増加など、子どもを取り巻く環境が急激に変化しているなかで、子どもが放課後を安全・安心に過ごすことができる学童クラブの重要性は一層高まってきています。

このような社会情勢の変化に伴う学童クラブの必要性、他市町村の状況、現4年生へのアンケート調査および受入態勢の確保などを総合的に調査・検討した結果、公立学童クラブの対象学年を現行の4年生までから6年生まで拡大しようとするものです。

2 新5・6年生向け募集の周知方法等

市報（12/25号）、HP、各学童クラブで周知[㊟]。

各学校を經由し現4・5年生対して申込案内配布[㊟]。

申込書類は、青少年課、各学童クラブ、HP等にて配布。

3 入会承認の考え方

新1～4年生優先。定員の空き状況により新5・6年生入会承認とする。

4 アンケート結果（概要）

調査期間：令和2年10月15日～22日（8日間）

調査対象：公立学童クラブ（20校）利用の現4年生の保護者

調査方法：保護者へのメール一斉配信、返信回答

	送信数	回答数	回答率%	新5年生での利用希望者数	新6年生での利用希望者数
合計	361	297	82.3	221人 (74.4% = 221/297*100)	145人 (48.8% = 145/297*100)

5 令和3年度利用開始までのスケジュール（案）

12月後半～ 新5・6年生募集の周知（市報（12/25号）、HP、各学童クラブ、学校經由等）

12月22日～ 令和3年度入会申込書類配布（新5・6年生）
配布場所：青少年課、各学童クラブ、HP

1月19日（火）
～25日（月） 新5・6年生申込受付開始 *受付は青少年課窓口のみ

1月後半 新5・6年生データ入力、審査

2月中旬 新1～6年生入会（承認・不承認・待機）通知送付

4月1日～ 5・6年生利用開始

「令和3年ひたちなか市成人の集い」の中止について

「令和3年成人の集い」につきましては、2部制での開催など感染予防対策等万全を期し、令和3年1月10日（日）に開催を予定しておりましたが、中止とさせていただきます。

1 中止の事由

- (1) 茨城県から本市が感染拡大市町村に指定され、知事から外出自粛要請を受けたため
- (2) 首都圏1都3県を対象とする緊急事態宣言の検討が行われている中、当該地域からの参加制限を検討しなければならず、また、家族や参加者等への感染リスクが懸念されるため

2 中止に伴う対応について

(1) 対象者への連絡

1月5日に市ホームページ及びブログにて中止をお知らせするとともに、1804名の対象者には、自宅へ中止のお知らせはがきを1月6日に郵送済

(2) 各団体等への連絡

受付等の協力を依頼していた市民憲章青少年部会、ボーイスカウトひたちなか第1団、ガールスカウト茨城県第14団、ひたちなか市高校生会等へ中止の連絡済

また、茨城県生涯学習課、ひたちなか警察署、市内中学校等の関係機関へ中止の連絡済

3 中止に伴う市長、教育長メッセージの配信

1月中旬に市ホームページ及びブログにて市長、教育長のメッセージ動画を配信する。

また、中止のお知らせはがきに専用のQRコードを掲載し、成人の集い実行委員長（新成人）からのメッセージ動画と恩師からのビデオレターを限定配信する。

4 記念品等の郵送

記念品「箸、箸置き、スプーンのセット」を1月中旬に対象者宛に郵送予定

5 他市の状況

対応	市町村 ※（）内は対象者数	対応等
中止	つくば市（2,720名）、下妻市（498名）、八千代市（294名）、筑西市（1,186名）、常陸太田市（452名）、北茨城市（412名）、日立市（1,880名）、高萩市（265名）	・つくば市、筑西市、北茨城市、高萩市では給付金の支給を検討。 ・日立市では着物の着付けや美容室のキャンセル料の補助等を検討。
延期	結城市（476名）、常総市（657名）、常陸大宮市（353名）、大子町（139名）	結城市では11月、常陸大宮市では3月延期予定。その他市町村は未定